

大会報告書

第22回「青少年のための科学の祭典」高知大会大会報告書

■主催 「科学の祭典」高知大会実行委員会、(公財)日本科学技術振興財団

■後援 文部科学省，高知大学，高知みらい科学館，高知県教育委員会，高知市教育委員会，高知県市町村教育委員会連合会，全国科学館連携協議会／全国科学博物館協議会，NHK，日本物理教育学会，一般社団法人日本生物教育学会，日本地学教育学会，日本基礎化学教育学会，一般社団法人日本科学教育学会，一般社団法人日本理科教育学会，一般社団法人日本地質学会，一般社団法人日本生物物理学会，一般社団法人日本物理学会，公益社団法人応用物理学会，公益社団法人日本化学会，一般社団法人日本機械学会，公益社団法人日本アイソトープ協会，公益社団法人日本理科教育振興協会，一般財団法人日本私学教育研究所，公益社団法人日本植物学会，公益社団法人日本動物学会，公益社団法人日本天文学会，公益社団法人日本工学会，一般社団法人電気学会，日本エネルギー環境教育学会，四国経済連合会，高知新聞社，毎日新聞高知支局，朝日新聞高知総局，読売新聞高知支局，KUTV テレビ高知，KSS さんさんテレビ，RKC 高知放送

■協賛 四国電力（株）高知支店

■会場 高知大学共通教育棟 （〒780-8520 高知県高知市曙町2-5-1）

■開催日時 令和元年12月1日（日）9:30～16:00開催

■来場者数 629人（子ども：289人，大人：340人）

■実施内容

例年同様の実験演示内容に加えて，本年度は新たに，リコー株式会社の「コピー機になってみよう」といった，企業による協力を得ることができた。中学校理科教諭による「マジックスクリーンを作ってみよう」といったブースでは，遊ぶだけでなく予想を立てながら現象を確かめる体験ができるように工夫されており，理科学習との関連を図っているブースもあった。また，大学生が講師となるブース（「ホッカイロの仕組み」など）を多数用意して，子どもがより身近に科学に親しめるように工夫した。高知県では一昨年ようやく科学館ができたが，依然として科学遊びの機会は少ない。そのような状況を少しでも改善したいという思いで子どもたちに科学を体験してもらおう機会を設けようとしている。そのために，産官学が連携してボランティアで活動をしている。

一方で，大学入構のための駐車料金有料化等，参加者が敬遠する要素が増えてきたこと，科学館の役割が一定浸透したことによる，参加者の減少など，今後の開催，運営等を見直さなければならない時期に来たことも実感できた。これらを改善しつつ今後も可能な限り，続けていきたいと考えている。

■出展数 36出展

■出展タイトル一覧

- 1 気体の科学
- 2 低温の科学
- 3 音と空気のサイエンスショー
- 4 「電気ってどうやって作るの？」発電模型や手回し発電機をみて，さわって，確かめよう！
- 5 身近にある放射線を観測してみよう！電磁波って何？
- 6 プラスチックコップを使ってコースターを作ろう！
- 7 コンピュータで最先端のものづくり
- 8 雑木のオリジナルボールペンをつくろう！
- 9 自転車発電

- 10 「音が光で飛び、電気が空中を伝わるふしぎ」の体験
- 11 LED ライトで君もノーベル賞
- 12 コピー機になってみよう！
- 13 まわる！まわる！クリップモーター
- 14 紙コップと画用紙でできる虹色万華鏡
- 15 たたいてあそぼう！ドラム・ブーン！
- 16 歌うワイングラス
- 17 ストロー・トロンボーンであそぼう
- 18 振ると色が変わる？ 不思議な液体
- 19 ☆カラフル☆アロマキャンドル
- 20 スパイへの道 見えない文字で秘密の手紙！
- 21 “寒さの救世主” ホッカイロの仕組みを知って作ってみよう
- 22 マジックスクリーンを作ろう
- 23 きょうりゅうのたまご
- 24 カーブした壁で球をはね返し、的をねらおう。
- 25 空気砲
- 26 磁石おもちゃ「ネコとネズミ」
- 27 ゴムのおもちゃで遊ぼう！
- 28 竹とんぼの科学 竹とんぼのひみつ
- 29 折り紙の新技！？浮き織りを体験
- 30 ピコピコカプセルであそぼう
- 31 浮沈子で遊ぼう
- 32 ダジック・アース —4次元デジタル地球儀
- 33 氷で遊ぼう（球殻氷，霧，型抜き）
- 34 君はどこまで折れるかな？
- 35 貝がらアクセサリを作って海辺の環境を学ぼう
- 36 むしのせかいアメンボもおぼれる？

■製作物

- ・実験解説集：B5版／表紙・中：一色／ページ数：53／製作部数：600冊：手刷り
- ・チラシ：A4版／表紙：カラー，裏：一色／製作部数：22,000枚：業者委託

■広報活動

チラシは、11月上旬に高知市および近隣の市町村の小学校には児童全員分を送付し配布した。それ以外の県内小学校と県内の中学校にはクラス数に応じて複数枚送付し、各所に掲示した。高知県教育委員会、高知縣市町村教育委員会連合会、県内の後援団体にも送付して、適宜掲示した。

- ：高知大学ホームページの催し欄で紹介
- ：大会ホームページを7月に立ち上げ、大会前に出展題目を掲載
- ：高知大学ニュース（Lead 冬号：掲載「高知大学ニュース」）